

令和 8 年度外国学専攻博士後期課程入学試験の試験科目変更に関する

事前予告について

【重要なお知らせ】

人文学研究科博士後期課程外国学専攻の学力検査における試験科目の変更について
(予告)

令和 8 (2026) 年冬季に実施予定の令和 8 (2026) 年度人文学研究科博士後期課程外国学専攻の入学試験より、試験科目「言語」を、次のとおり変更する予定です。

なお、口述試験や提出書類の審査など、下記以外の入学者選抜方法に変更はありません。

令和 7 (2025) 年度入試までの 筆記試験科目	変更後の筆記試験科目名称及び内容
<p>「言語」 (100 点)</p> <p>中国語、朝鮮語、モンゴル語、インドネシア語、フィリピン語、タイ語、ベトナム語、ビルマ語、ヒンディー語、ウルドゥー語、アラビア語、ペルシア語、トルコ語、スワヒリ語、ロシア語、ハンガリー語、ドイツ語、デンマーク語、スウェーデン語、英語^(注)、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語のうちから、「第一言語」を除く、志願者選択の 1 言語の問題を課す。ただし、外国人の志願者は、前記言語に代えて日本語を選択受験することができる。</p> <p>(注) 試験科目「言語」に「英語」を選択する者には、試験科目「言語」の一部として言語運用能力を確かめるための英文による小論文の試験を課し、提出された英語外部検定試験の成績を得点換算した得点を加えた合計点 (配点 100 点) により評価します。</p>	<p>「専門」 (100 点)</p> <p><u>受け入れを希望する指導教員の研究分野に応じた地域及び言語に関する問題を課します。</u></p> <p>(注) <u>外国学専攻の専攻言語「英語」に所属する教員を指導教員として希望する場合は、</u>試験科目「専門」の一部として言語運用能力を確かめるための英文による小論文の試験を課し、提出された英語外部検定試験の成績を得点換算した得点を加えた合計点 (配点 100 点) により評価します。</p>